

## 事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

## 1 事業所の概要

事業者の名称	株式会社 深松組		
事業所の名称	株式会社 深松組		
事業所の所在地	仙台市青葉区荒巻本沢2丁目18-1		
主たる事業	総合工事業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	

## 2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	39.0 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.05812
		目標年度	2022 年度	目標排出量	37.1 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位
			削減率	5.00 %	削減率	5.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	43.0 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.06408
			削減率	-10.26 %	削減率	-10.26 %
		排出量等の増減理由 新事業の立ち上げにあたり、関係部署の従業員を多数雇用したことにより灯油、都市ガス、電気のエネルギー消費量が増加したため。				
	第2年度	2021 年度	排出量	44.0 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.06557
			削減率	-12.83 %	削減率	-12.82 %
		排出量等の増減理由 新事業の立ち上げにあたり、関係部署の従業員を多数雇用したことにより使用する部屋も増え、灯油、都市ガス、電気のエネルギー消費量が全体的に増加したため。				
	第3年度	2022 年度	排出量	75.0 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.02751
		削減率	-92.31 %	削減率	52.66 %	
	排出量等の増減理由 2022年12月に現在の新社屋(荒巻本沢)へ移転し、新しく建てた社屋建物の規模が大きくなったため、エネルギー使用量も増加した。					

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	67 %	目標年度	80 %
	第1年度	67 %	実施状況の説明等	高効率照明器具等の導入は再来年度本社移転建て替えを行うのでその時の導入となる。
	第2年度	67 %	実施状況の説明等	高効率照明器具等の導入は来年度本社建て替え移転のため、その時の導入となる。
	第3年度	67 %	実施状況の説明等	深松組は2022年12月に本社建て替え移転しました。 新本社は、「ZEB Ready」(ゼブレディ)を達成する建物です。 建物の高断熱化と、高効率な省エネルギー設備の導入などにより、建物で使用する年間エネルギー量の削減を目指すものです。 「ZEB Ready」とは、年間のエネルギー消費量を基準値と比較して50%以上削減できるものです。

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	再生可能エネルギーの導入		実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		未実施
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)		未実施
	燃費性能の良い車両の計画的導入		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	ISO14001の取得	実施済
	森林の保全・緑化の推進	植樹活動の実施	未実施
	市が実施する環境関連事業への参画	広瀬川での清掃活動(広瀬川一万人プロジェクト)	実施済
	廃棄物削減対策の実施	仙台建設業協会での資源ごみ回収活動	実施済
	ヒートアイランド対策の実施	本社建物前での打ち水による気温上昇抑制	実施済
	その他地球温暖化を防止する対策の実施	全国各地11カ所での太陽光発電事業	実施済